

平成29年度第1回ボランティア市民活動推進協議会 会議録

1. 開催日時 平成29年5月30日（火） 19時00分から20時30分まで
2. 場 所 四国中央市保健センター 1階 集団指導検診室
3. 出席者 (副会長) 西山 由美子  
(委員) 井原 司、大西 裕之、鎌倉 裕基  
鈴木 千代子、新田 浩介  
(事務局) 市民交流課 金崎 佐和子 課長、守屋 伸康  
青木 大、木村 称久  
ボランティア市民活動センター 河村久仁彦 所長
4. 傍聴者 0名
5. 会議内容
  1. 開会
  2. 会長挨拶
  3. 議事
    - (1) ボランティア市民活動推進計画 項目別進捗状況報告 (資料①)
    - (2) ボランティア市民活動センター平成28年度実績報告 (資料②)  
及び平成29年度事業計画 (資料③)
    - (3) その他
      - ① 平成29年度ボランティア市民活動センターの運営について (資料④～⑥)
      - ② 第3次ボランティア市民活動推進計画の策定について (資料⑦)
  4. 閉会

6. 会議録

発言者	発言内容
副会長	西山副会長挨拶 ボランティア市民活動推進計画 項目別進捗状況報告を事務局より願います。
事務局	〔(1) ボランティア市民活動推進計画項目別進捗状況報告について、四国中央市第2次ボランティア市民活動計画実施事項一覧(資料①)に基づき説明〕  (質疑なし)
副会長	次にボランティア市民活動センターの昨年度の事業報告と今年度の事業計画について事務局より願います。
事務局	〔(2) ボランティア市民活動センター平成28年度実績報告について、平成28年度四国中央市ボランティア市民活動センター事業報告書(資料②)に基づき説明、平成29年度事業計画についても平成29年度四国中央市ボランティア市民活動センター事業計画書(資料③)に基づき説明〕
委員	センターに対する機材の要望などの意見は本会議で提案してよいか。
事務局	全てに答えられるかはわからないが、意見があれば願いたい。
委員	たまにラミネーターを使いたいという人がいる。個人や団体で買うものではないのでセンターにあればいいという意見がある。
副会長	使う機会はあるので、あったら便利だと思う。
事務局	検討する。
委員	毎年気になっていることで、社会福祉協議会が行っている福祉協力校に対する助成金について、各校がどんなことに使っているか報告はあるのか。
事務局	社会福祉協議会の助成金については社会福祉協議会の事業なので詳細を把握していない。社会福祉協議会に確認する。
委員	細かい内容がわからないため、ボランティアでどういった協力をすればいいのか判断がつかないため知りたいと思った。

副会長	手話通訳士はボランティア者が行っているのか、もしくはプロが行っているのか。
事務局	手話通訳は生活福祉課で登録をしている手話通訳士の資格を持っている人をお願いをしている。手話教室をしている人もいるが、手話通訳に関しては生活福祉課を通じて依頼している。
委員	事業報告書の4ページ、④の「点字・声の広報等の発行事業の実施」について、朗読やすらぎ会や川之江朗読奉仕会が発行しているCDは毎月10本を録音しているのか。また、内容についてはリクエストなのか、それとも各自で決めているのか。
事務局	「声の広報等の発行事業」は、当市が毎月発行している広報誌を朗読して録音、それを必要としている人に渡す事業となっている。一般紙を朗読してCDに録音というわけではなく、広報誌を読むことのできない人に向けた情報の提供事業としている。
委員	記載している本数については、目の不自由な人の数か。
事務局	そういうことになる。これは、生活福祉課と広報公聴係の中でどういった人がこの事業を必要としているのかを話し合っている。
副会長	ほかに意見がなければ、次の説明をお願いします。
事務局	〔その他①平成29年度ボランティア市民活動センターの運営について、資料④～⑥に基づき説明〕  (質疑なし)
副会長	次に第3次ボランティア市民活動推進計画の策定について、説明をお願いします。
事務局	〔第3次ボランティア市民活動推進計画の策定について、資料⑦に基づき説明〕
事務局	前回会議において、来年度市民交流棟に移設されるボランティア市民活動センター等に対する意見が4点あったが、それについて報告する。①ボランティア市民活動センター入口の開き戸の改善②本庁舎と市民交流棟との2階連絡通路にある開き戸の改善③市民交流棟2階にユニバーサルトイレの設置④センターの出入り口の追加の4点について、事務局と建設担当課で協議した結果、①についてはスライドドアに変更する②については開庁時間内は開放にした状態にするなどして不便をきたすことのない運用を検討する③については連絡通路を抜けた本庁舎側にユニバーサルトイレを設置予定④については部屋の大きさなどから1ヵ所の入口で変更なしとの結果になった。

委員	今年度検討事項にあった中学生の職場体験について、内容は決まっているのか。
事務局	生徒を受け入れるためのプログラムが必要であり、今後学校側などと協議したいと考えている段階である。
委員	事業計画書にあるセンターの再周知や開庁時間の変更について、ケーブルテレビを使った情報の発信をしてはどうか。コマーシャルのような形で情報提供するなど良いと思う。チラシのみの発信より効果的だと思う。他にはインターネットを活用した情報の提供なども積極的に活用してはどうか。
事務局	活動の紹介も含めて情報提供できればいいと思う。検討する。
委員	国体のボランティアは怎么样了のか。
事務局	国体推進課からセンターに依頼は来ている。今後センターの登録者などに国体ボランティアの案内を行うなど協力していく予定である。
副会長	ほかにないか。
副会長	ないようなので、以上で平成29年度第1回ボランティア市民活動推進協議会を閉会する。